コスミックコーポレーション受託測定　よくあるお問い合わせ

こちらに掲載のないお問い合わせについては、

「技術問い合わせ」（Web フォームが開きます）よりお気軽にお問い合わせください。

＜検査依頼前＞ 3

1. **受託測定の依頼方法、検体の発送方法を教えてください。** 3
2. **検体はどこに送ればいいですか？** 3
3. **申込書はどこにありますか？** 3
4. **契約を交わしたいです。** 4
5. **見積書が欲しいです。** 4
6. **検体処理は必要ですか？** 4
7. **採血する検体容器の指定はありますか？** 4
8. **提出する検体容器の指定はありますか？** 4
9. **臨床検査センターに依頼することは可能ですか？** 5
10. **過去に採取した検体の測定は可能ですか？（検体の保存安定性）** 5
11. **以前、測定を依頼した時の検体がコスミックコーポレーションに残っていたら、別の項目の測定を依頼できますか？** 5
12. **同一検体で2項目以上測定したいのですが、容器は分ける必要がありますか？** 5
13. **測定可能な検体種は何ですか？** 6
14. **血清にて抗NMDAR抗体／自己免疫性脳炎関連自己抗体Tissue-Based Assay（以下、TBA）の測定、あるいは、髄液にて抗SRP抗体／抗gAChR抗体／抗NAE抗体を測定できますか？** 6
15. **TBA／抗gAChR抗体RIA法の検査項目名の＜衛生検査所非該当＞とは何を意味していますか？** 6
16. **各検査項目の感度・特異度を教えてください。** 6

＜検査結果＞ 8

17. 結果はいつわかりますか？ 8
18. 結果は、どのように報告されますか？ 8
19. 結果が出たら、事前連絡が欲しいです。 8
20. 抗体価を教えてください。 8
21. TBAの結果報告「判定不能」と原因を教えてください。 9
22. 抗AQP4抗体 Live CBA 法／抗MOG抗体 Live CBA 法（半定量）／抗LGI1抗体と抗CASPR2抗体を測定する場合、同一患者の血清と髄液では、どちらの検体種を依頼すべきですか？ 9

＜費用・お支払方法＞ 10

23. 支払い方法を教えてください。 10
24. 報告書と請求書のメール宛先を別にすることはできますか？ 10
25. 患者様が支払いをすることは可能ですか？ 10
26. 保険請求できますか？ 10
27. 抗AQP4抗体 Live CBA 法／抗MOG抗体 Live CBA 法（半定量）／抗LGI1抗体と抗CASPR2抗体について、同一患者の血清と髄液の両方で測定したいのですが、費用はいくらですか？ 10
28. 測定料金を教えてください。 11

＜その他＞ 11

29. 測定後の検体を返却して欲しいです。 11
30. 転勤により、勤務先が変わったため、施設名を変更したいです。 11

＜検査依頼前＞

1. 受託測定の依頼方法、検体の発送方法を教えてください。

【回答】

弊社ホームページで、新規ユーザー登録をしていただいた後、登録時に設定したログイン IDとパスワードでログインして検査をお申込みください。

メールに添付された申込書「検査依頼書 兼 検体受領書」を印刷の上、検体（凍結状態の血清または髄液）と同梱し冷凍便で、平日（月～金曜日）の午前中着指定・元払いにて、ご発送ください。

なお、凍結状態を保つため、ドライアイス等同封のご対応をお願いします。

検体送付前のご連絡は不要です。

詳しくは、弊社ホームページ＞受託測定の「受託測定の流れ（PDF）」をご参照ください。

2. 検体はどこに送ればいいですか？

【回答】

以下の住所に、元払いにてご送付ください。

〒112-0002

東京都文京区小石川 2-7-3 富坂ビル

株式会社コスミックコーポレーション 営業部 宛

電話：03-5802-5971

3. 申込書はどこにありますか？

【回答】

弊社ホームページ（Web 上）でお申込みいただくと、登録のアドレスに申込書（検査依頼書兼検体受領書）が届きます。それを印刷し、検体と一緒に送付してください。

4. 契約を交わしたいです。

【回答】

契約書を作成いたします。「技術問い合わせ」（Web フォームが開きます）よりお気軽にお問い合わせください。

5. 見積書が欲しいです。

【回答】

検査終了後に、メールで見積書・納品書・請求書をお送りいたしますが、事前に見積書が必要な場合には別途、作成いたします。「技術問い合わせ」（Web フォームが開きます）よりお気軽にお問い合わせください。

6. 検体処理は必要ですか？

【回答】

血液の場合は、採血後に遠心分離をし、上清部分の血清のみを別容器に入れ、凍結して送付してください。髄液の場合は、そのまま（遠心分離不要）凍結して送付してください。

7. 採血する検体容器の指定はありますか？

【回答】

採血する検体容器の指定はございません。一般生化学検査で使用している採血管等を使用して頂けます。採血後、数回転倒混和し、室温に静置させ、2500～3500rpm で 10～30 分間遠心分離してください。遠心分離後、上清を汎用の樹脂製容器に移し、-10℃以下の保存条件にて保存してください。

8. 提出する検体容器の指定はありますか？

【回答】

検体容器の指定はございません。しっかりとフタの閉まる凍結可能な容器を使用してください。

9. 臨床検査センターに依頼することは可能ですか？

【回答】

一部検査項目については、可能です。

抗AQP4抗体 Live CBA 法／抗MOG抗体 Live CBA 法（半定量）／LGI1抗体・抗CASPR2抗体は、2社のいずれか（株式会社エスアールエル、株式会社ビー・エム・エル）経由でもご依頼いただけます。

詳細につきましては、各臨床検査センターにお問い合わせください。

10. 過去に採取した検体の測定は可能ですか？（検体の保存安定性）

【回答】

抗NMDAR抗体は4週間、それ以外の検査項目では8週間の凍結保存の安定性が確認されています。

11. 以前、測定を依頼した時の検体がコスミックコーポレーションに残っていたら、別の項目の測定を依頼できますか？

【回答】

お預かりした検体は検査終了後2週間保管し、その後廃棄いたします。

廃棄前の場合でしたら測定可能なケースもございますので、「技術問い合わせ」（Web フォームが開きます）よりお問い合わせください。

12. 同一検体で2項目以上測定したいのですが、容器は分ける必要がありますか？

【回答】

同一検体の場合、容器は１本でも構いませんが、可能でしたら項目ごとに容器を分けてください。なお、検査の申込みは項目ごとに必要となり、申込みごとに申込完了メールが届きますので、全ての申込書（検査依頼書 兼 検体受領書）を印刷し同封してください。

13. 測定可能な検体種は何ですか？

【回答】

血清あるいは髄液ですが、指定の検体種は検査項目によって異なります。

弊社ホームページ＞受託測定より各検査項目の「受託測定のご案内（PDF）」をご参照ください。

14. 血清にて抗NMDAR抗体／自己免疫性脳炎関連自己抗体Tissue-Based Assay（以下、TBA）の測定、あるいは、髄液にて抗SRP抗体／抗gAChR抗体／抗NAE抗体を測定できますか？

【回答】

指定の検体種以外での申込受付けは致しかねます。

指定の検体種については、各検査項目の「受託測定のご案内（PDF）」をご参照ください。

15. TBA／抗gAChR抗体RIA法の検査項目名の＜衛生検査所非該当＞とは何を意味していますか？

【回答】

厚生労働省が定める「衛生検査所」として登録している実験室以外の実験室で検査を行う項目であることを意味しております。そのため、衛生検査所登録証明書・精度管理に関する書類については対応致しかねます。

16. 各検査項目の感度・特異度を教えてください。

【回答】

いずれも研究用試薬のため、特定の疾病の診断を目的とした検査ではございませんが、各検査項目の感度・特異度データは下表の通りです。

項目	対象疾患	感度	特異度
抗NMDAR抗体（髄液） ※1	抗NMDAR脳炎	100%	100%
抗 LGI1 抗体（血清） ※1	辺縁系脳炎	100%	100%

抗 CASPR2 抗体（血清） ※１	インハウスアッセイで事前に確認された抗 CASPR2 抗体陽性神経疾患	100%	100%
抗 MOG 抗体 Live CBA法（半定量） ※２	東北大学にて陽性または陰性と判定された MOG 抗体関連疾患	91.6%	100%
抗 SRP 抗体 ※３	壊死性ミオパチー	98%	100%
抗 AQP4 抗体 Live CBA法 ※４	視神経脊髄炎スペクトラム障害	91.9%	100%
抗 gAChR 抗体 RIA法 ※5	自己免疫性自律神経節障害	感度データはありません。 健康な献血者50名の血清検体では、50例すべて(100%)陰性でした。 自己免疫性自律神経節障害疑い以外の自己免疫性疾患または関連する神経疾患患者30名の血清検体（抗GAD抗体またはTSH受容体自己抗体陽性検体）では、29例(96.7%)が抗gAChR抗体陰性、1例(3.3%)は判定不能でした。※５	
抗 NAE 抗体	橋本脳症	米田研究グループによる測定では、抗甲状腺抗体陽性症例において、抗NAE抗体の特異度は 90%、感度は50%と報告されています。※６ なお同研究グループで測定された検体（17 例）の判定結果と本検査の判定結果の一致率は、88.2%でした。※７	

※1：「IIFT: Neurology Mosaics」添付文書より。
LGI1抗体および抗 CASPR2 抗体は、髄液でのデータなし。

※2：高橋ら「医学と薬学」78（３）:289-292,2021 なお髄液ではデータなし。

※3：「神経治療」33：633–637，2016（慶應義塾大学医学部神経内科 鈴木重明先生）より。

※4：「医学と薬学」73（10）：1297-1300, 2016（東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経内科学分野 髙橋利幸先生他）より。なお髄液ではデータなし。

※5：「RiaRSR™gAChR Ab」添付文書より。

※6：Brain and Nerve73（5）,544-551,2021（福井県立大学米田誠研究グループ）より

※7：米田 誠,中山莉奈子,松永晶子ら．医学と薬学 78（8）969-976,2021 より

＜検査結果＞

17. 結果はいつわかりますか？

【回答】

各検査項目の報告日数については、弊社ホームページ＞受託測定：主な検査項目の欄をご参照ください。

また、検体到着後に送信される「検体受領のご連絡および検査結果報告予定日のお知らせ」メールに検査結果報告予定日が記載されています。

18. 結果は、どのように報告されますか？

【回答】

測定終了後に「検査結果のお知らせ」メールが届きます。弊社ホームページからログインし、結果報告書のアイコンをクリックすると報告書をメールで受取れます。

19. 結果が出たら、事前連絡が欲しいです。

【回答】

申し訳ございませんが、ご対応致しかねます。

20. 抗体価を教えてください。

【回答】

申し訳ございませんが、定性検査項目（TBA／抗NAE抗体／抗AQP4抗体 Live CBA法）では、抗体価を求めていないため、ご回答致しかねます。

抗NMDAR抗体／抗MOG抗体については、抗体価を求める半定量検査がございます。詳細は、弊社ホームページ＞受託測定より各検査項目の「受託測定のご案内（PDF）」をご参照ください。

21. TBAの結果報告「判定不能」と原因を教えてください。

【回答】

検体により、何らかの要因で「判定不能」となる場合がございます。複合的な要因が考えられるため、原因の特定は致しかねますので、予めご留意ください。

«注意»「判定不能」の場合でも、ご返金は致しかねますので予めご了承ください。

22. 抗AQP4抗体 Live CBA 法／抗MOG抗体 Live CBA 法（半定量）／抗LGI1抗体と抗CASPR2抗体を測定する場合、同一患者の血清と髄液では、どちらの検体種を依頼すべきですか？

【回答】

いずれの検査項目も病態や治療状況により、最適な検体種は変わる可能性があるため、検体種の選択は先生方のご判断にてお願いします。

いずれの検査項目も血清・髄液の両方をご依頼いただく場合、2検体分のご請求金額となりますので予めご了承ください。

＜補足；抗MOG抗体検査＞

ガイドライン[※8]上では、血清測定を優先する一方で、髄液のみ陽性となる場合も存在する記載となっており、臨床的にMOGADが示唆される症例にて髄液測定も有用な可能性を示唆する内容となっております。

また、2023年4月の東北大学による論文では、検体種別（血清・髄液）の抗MOG抗体陽性例と臨床表現型について検討されており、その研究によると髄液陽性が特定の臨床表現型（特に皮質脳炎）への関与が示唆されるとされております。詳細は、論文（※9）を直接ご確認ください。

ただし現時点、髄液測定について十分な臨床コンセンサスが得られておりませんので、ご留意ください。

＜補足；抗LGI1抗体抗CASPR2抗体＞

国際的に自己免疫性脳炎を定義しているGrausらの報告[※10]によると、関連する抗体検査において血清だけでなく髄液測定の重要性が記載されており、血清と髄液両方の測定が推奨されております。

※8：多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム障害診療ガイドライン作成委員会：「多発性硬化症・視神経脊髄炎スペクトラム障害診療ガイドライン2023」より

※9：Yuki Matsumoto. et al:Brain, Volume 146, Issue 9, September 2023, Pages 3938–3948:Diagnostic implications of MOG-IgG detection in sera and cerebrospinal fluids.

※10：Graus F. et al:Lancet Neurol. Apr;15（4）:391-404,2016

＜費用・お支払方法＞

23. 支払い方法を教えてください。

【回答】

検査終了後に請求書・納品書・見積書の3点をご登録いただいたメールアドレスへお送りしています。請求書に振込先、期日を記載していますので、期日までにお振込みください。

24. 報告書と請求書のメール宛先を別にすることはできますか？

【回答】

申し訳ございませんが、書類ごとにメールの宛先を分けることはできません。

25. 患者様が支払いをすることは可能ですか？

【回答】

申し訳ございませんが、患者様からの直接のご入金は受付けておりません。

26. 保険請求できますか？

【回答】

現在ご提供している受託測定項目はすべて、保険請求できません。

また、すべて研究を目的とした検査のため、検査結果を診断に使用することができませんのでご留意ください。

27. 抗AQP4抗体 Live CBA 法／抗MOG抗体 Live CBA 法（半定量）／抗LGI1抗体と抗CASPR2抗体について、同一患者の血清と髄液の両方で測定したいのですが、費用はいくらですか？

【回答】

血清と髄液で2検体分のご請求になります。

28. 測定料金を教えてください。

【回答】

弊社ホームページ＞受託測定より、各検査項目の「受託測定のご案内（PDF）」をご覧ください。

＜その他＞

29. 測定後の検体を返却して欲しいです。

【回答】

お預かりした検体は、検査終了後に廃棄しております。

申込時に検体返却をご希望の場合には、送料着払いにてご対応させていただきます。申込書の欄外に「検体の返却希望」と明記してください。

また、申込済の検体のご返却をご希望の場合は、「技術問い合わせ」（Web フォームが開きます）よりお問い合わせください。（検体廃棄済の場合は、ご返却致しかねます。）

30. 転勤により、勤務先が変わったため、施設名を変更したいです。

【回答】

ご登録済のアカウントの施設名は請求と紐づいており、施設名の変更ができかねますため、新規でアカウントの作成(依頼者登録)をお願いしております。なお、既にご登録いただいているログインIDおよびメールアドレスでの新規登録をご希望の場合には、古いアカウントは削除させていただきます。その際、以下の2点についてご了承いただけますようお願いいたします。

・削除したアカウントに紐づいた履歴の閲覧が不可となります。

・ご登録のアカウントにて測定中の項目がある場合には、測定・請求が完了した時点で削除とさせていただきます。

上記ご了承いただけました場合には、「技術問い合わせ」（Web フォームが開きます）よりアカウント削除ご希望の旨、ご連絡いただけますようお願いいたします。

その他のお問い合わせはこちら（Web フォームが開きます）

398-14-2505